

平成28年第2回定例会質問事項

質問1 釣 昭彦 議員

- 1 減災・防災対策について
 - (1) 地震対策について
 - ア 南海トラフ地震・山崎活断層の現状について
 - イ 地震時の被害と津波での被害対策について
 - ウ 熊本地震の被害状況での耐震化について
 - (2) 豪雨災害、被害について
 - (3) 避難場所の確保について
 - (4) 過去の災害の伝承について
- 2 防災行政無線の運用開始について
- 3 犯罪等抑制効果での防犯カメラの設置について

質問2 奥 藤 隆 裕 議員

- 1 産業廃棄物最終処分場について
 - (1) 高野地区産業廃棄物最終処分場の環境保全協定について
 - (2) 福浦地区産業廃棄物最終処分場における今後の対策について
- 2 坂越の街並みについて
 - (1) 坂越の将来展望について
 - (2) ふるさと海岸の整備について

質問3 瓢 敏雄 議員

- 1 東京あこうのつどいについて
 - (1) 大学生の参加について
 - (2) 参加者の範囲について
- 2 土曜時代劇への対応について
- 3 平和への取り組みについて
 - (1) 被爆「アオギリ」二世の活用について

質問4 山田昌弘議員

- 1 西有年に計画されている産業廃棄物最終処分場について
 - (1) 現状における市の対応について
 - (2) 市民からの建設反対の嘆願について
 - (3) 産業廃棄物最終処分場建設に反対する都市宣言の効果について
- 2 赤穂市における教育について
 - (1) 小中一貫教育をどのように考えているのか。
 - (2) 小中一貫のモデル校を設置する考えはどうか。
- 3 有年土地区画整理事業について
 - (1) 駅北周辺の早期整備の考え方について
- 4 小学校屋内運動場の考え方について
 - (1) 床面における大規模改造と修繕の判断基準はどうか。

質問5 前川弘文議員

- 1 介護資格取得のため、条件により返済免除もある奨学金制度を創設してはどうか。
- 2 「ひきこもり」の社会復帰支援について
- 3 災害時のペット連れ避難者への対応について

質問6 小路克洋議員

- 1 職員の懲戒処分について
 - (1) 公印の不正使用はなぜ防げなかったのか。
平成11年の公印不正使用を受けての改善点と再発防止への取組は。
 - (2) 公文書偽造を誰が判断をして今回の処分となったのか。
 - (3) 職員の不祥事についての処分にポリシー（一貫性）はあるのか。
- 2 赤穂駅周辺整備株式会社について
 - (1) 役員採用の経緯について
人材・給料・仕事内容についての基準はあるのか。
 - (2) 市長は社長として役員採用にどのような考えを持っているのか。
 - (3) 施設管理業務委託料・商業施設賃貸料の見直しが必要ではないか。
- 3 公益財団法人赤穂市文化とみどり財団理事長変更の経緯と議会への報告について

質問7 小林 篤二 議員

1 御崎メガソーラー計画について

(1) 計画地において、東海山山上を削り込み整地した上、頂上を数十m異動させる造成行為が行われている。この行為に対する県市の対応を伺う。また、里道の立会状況はどうなっているか。

(2) 「再生可能エネルギー特別措置法（通称：FIT法）」が改正成立し4月1日施行された。自治体として認定申請情報の閲覧が可能となったこと。また、法令違反事案の情報提供により経産省が、改善命令や認定取消ができることとなった。赤穂市として改善命令等求めるべきではないか。

2 坂越大橋開通に伴う通学児童生徒の安全確保について

(1) 通学途上の危険性をいかに認識しているか。

(2) 高野地区の県道周世尾崎線に歩道設置を求める。

3 水道使用料等の審議会諮問について、その検討経過を伺う。

質問8 竹内 友江 議員

1 学校園の通学路について

(1) 市内全域における危険箇所の再点検と赤穂用水路周辺への防護柵設置の考え方について

(2) 目坂地域における未整備通学路の状況について

2 再任用制度や嘱託制度の考え方について

3 公民館の在り方について

(1) パート2人体制でよいと思うが、臨時職員異動の考え方は。

(2) 中央公民館の在り方について